

抗がん剤治療に関する説明及び同意書


●あなたの病気・治療について

シロリムス（ラパリムス）療法

1日1回、コップ1杯の水またはぬるま湯と一緒に服用します。

空腹時と食後では体内への吸収量が変わってきます。空腹時、食後どちらでも構いませんが、毎日いずれかの飲み方を維持してください。

シロリムス療法(スケジュールと方法)

薬剤	治療法(目安)
シロリムス	1日1回  効果が持続している間、 継続して服用

●副作用について

副作用の現れ方、出現頻度には個人差があります。抗がん剤による副作用は、薬で予防できるものや、症状を和らげることができるものもありますので、副作用が辛いと感じたときにも担当医にお知らせください。

起こりやすい副作用	感染症、口内炎、頭痛、めまい、むくみ、脂質異常症、腎機能障害、皮膚障害、下痢、吐き気、嘔吐
まれにしか起こらないが重い副作用	間質性肺炎、傷の治りが悪くなる

●起こりやすい副作用

①感染症

本剤服用により、体を守る機能が低下して感染症にかかりやすくなることがあります。うがい、手洗いをこまめに行い、人が多いところではマスク着用を心がけてください。

②口内炎

適度なブラッシングや、うがいで口腔内を清潔に保つことで症状が軽くなる場合があります。症状悪化した場合は、ステロイドの軟膏や痛み止めを使う場合があります。

③頭痛・めまい

頭痛やめまいが現れることがあります。頭痛薬等で対応する場合があります。

④むくみ

血液中やリンパ液中の水分が血管・リンパ管の外に漏れ出て、皮下組織に溜まっている状態です。手足や顔がむくんだり、体重が増えたりすることがあります。

⑤脂質異常症

高コレステロール血症、高トリグリセリド血症、脂質異常症などが現れることがあります。本剤服用中は定期的に血液検査を行い、確認します。

⑥腎機能障害

個人差が大きいですが腎機能障害が出現することがあります。腎機能障害がひどくなった場合には、薬剤投与を中止することもあります。

⑦皮膚障害

ざ創(にきび)、発疹、皮膚が赤くなり腫れる(剥離性発疹)、かゆみといった症状が出る場合があります。

⑧消化器症状(下痢、吐き気、嘔吐)

下痢の回数が増えると脱水症状を引き起こすことがあるので注意が必要です。飲み薬や点滴による治療を行うこともあります。

●まれにしか起こらないが重い副作用

① 間質性肺炎

間質性肺炎(肺臓炎)は、発症した患者さんの半分近くが命をおとす危険な副作用です。風邪のような症状(咳がひどくなる・息切れ・発熱など)が現れたら、担当医に伝えるようにしてください。

抗がん剤治療による様々な副作用は上記以外にも起こることが報告されています。適切な治療を行ったにも関わらず、お亡くなりになる方もいらっしゃいます。上記のような症状、または上記以外でもいつもと違う症状が出た場合は、担当医まで連絡してください。

以上がん化学療法について説明をしました。 西暦 年 月 日

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター

@USERSECTION 担当医師

上記について担当医から説明を受け、納得しましたので治療を受けることに同意します。

西暦 年 月 日

患者氏名 _____

親族又は代理人(配偶者・父母・兄弟姉妹・親権者・保護義務者・法定代理人・その他)

氏名 _____ 続柄 _____